

旧農業試験場の土壌調査の結果について

1 土壌汚染状況調査の実施状況と結果

(1) 調査の実施状況

土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査を2期に分け実施し、このたび、第2期調査（R6年度）が終了した。※第1期調査はR4～R5年度

(2) 調査の結果

- 370区画中4区画（資料7-2）で、基準値を超える鉛またはヒ素が検出された。
- また、資料7-3の区画①の深さ5m層で基準不適合であったが、2～4m層は基準適合であった。
- なお、旧農業試験場内に設置した観測井の地下水の水質検査では、基準値を超える有害物質は検出されず、地下水汚染は認められなかった。

【参考】調査の概要

調 査 地	旧農業試験場（山口市大内氷上一丁目1－1）				
調 査 範 囲	敷地のうち370区画（1区画：10m×10m）				
検 出 箇 所	調査範囲のうち4区画				
検出された物質 及び検出量		物質	区分	検出量(最大値)	基準値
	①	鉛	土壌溶出量* 1	0.018 mg/L	0.01 mg/L以下
	②	ヒ素	土壌溶出量	0.032 mg/L	0.01 mg/L以下
	③	鉛	土壌溶出量	0.015 mg/L	0.01 mg/L以下
			土壌含有量* 2	190 mg/kg	150 mg/kg以下
	④	鉛	土壌溶出量	0.029 mg/L	0.01 mg/L以下

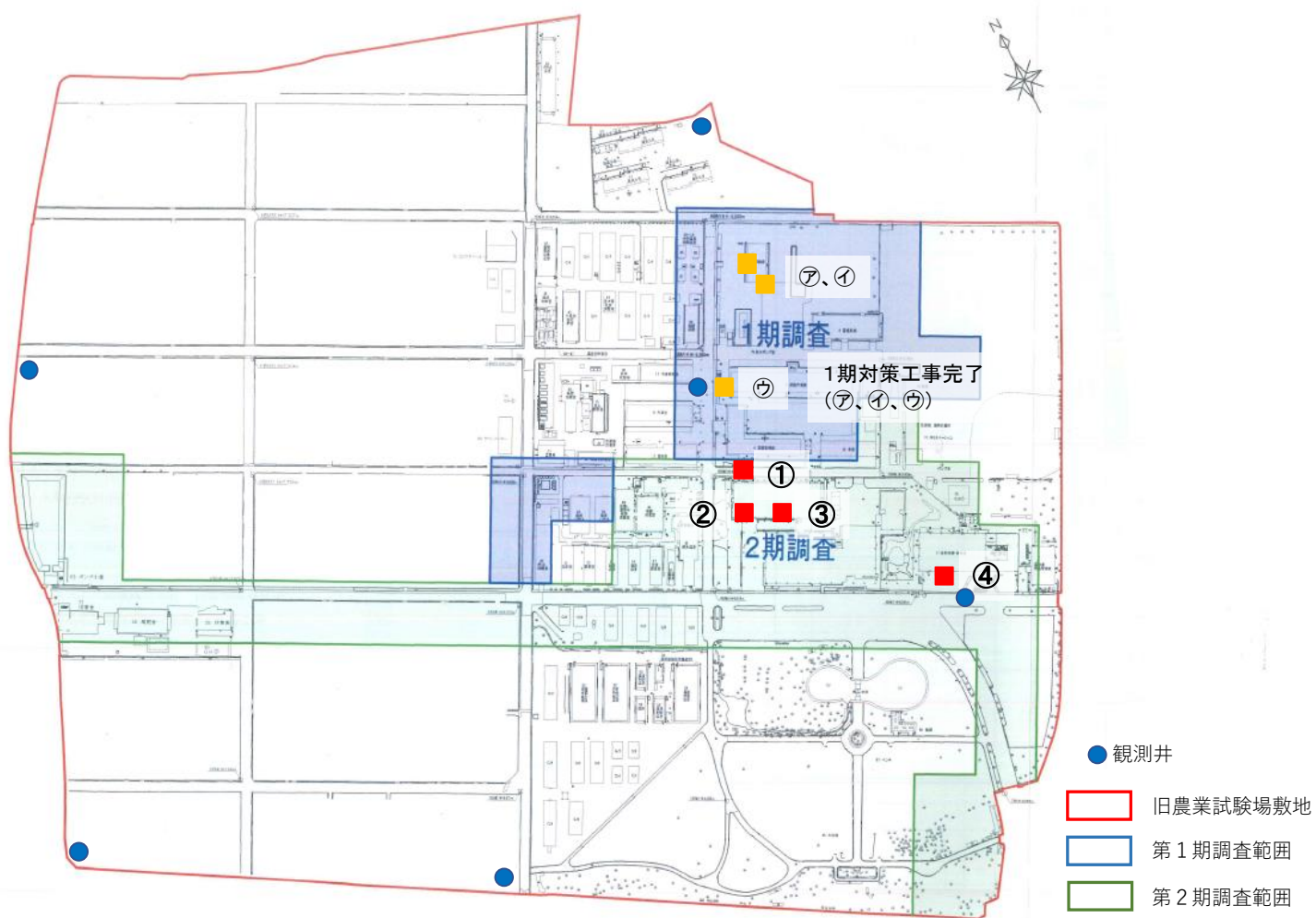
*1 土壌溶出量：地下水に溶出した特定有害物質の飲用リスクを評価

*2 土壌含有量：特定有害物質が含まれる土壌の直接摂取リスクを評価

2 今後の対応

- 検出された箇所の土壌は、土壌汚染対策法に係るガイドラインに基づき、土壌汚染対策工事を令和7年4月から9月まで実施予定
- なお、区画①の深さ5m層は自然由来のものと考えられ、また周囲への影響もないことから、除去は行わない。

土壤汚染状況調査 実施範囲



土壤汚染状況調査結果

基準値	①	②	③		④
	鉛	ヒ素	鉛		鉛
	土壌溶出量	土壌溶出量	土壌溶出量	土壌含有量	土壌溶出量
	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	150mg/kg以下	0.01mg/L以下
-0.5m	基準値内	0.032	基準値内	基準値内	基準値内
-0.7m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	0.029
-1m	0.018	基準値内	0.015	190	0.029
-1.2m	0.018	基準値内	0.015	190	0.029
-1.5m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-2m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-3m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-4m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-5m	0.014	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-6m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-7m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-8m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-9m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内
-10m	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内	基準値内